

2022年9月に滋賀県で、マニピュレーション及び、ムーブメント・ワークショップの二つを開催致します。

講師は、Pierpaola Volpones（パオラ）さん。国際ロルフィン®トレーニング及び、ロルフムーブメント™インストラクターを務める傍ら、自身のロルフィン®セッションの実践も継続しています。また、2021年にはアドバンスド・トレーニングの講師としても認定を受け、活躍の場を拡げる彼女の魅力は、理論・実践共にシンプルで、バランス良いクラス構成です。安定感ある講師として、人気・実力共に定評あるパオラ先生の日本初ワークショップ。通訳は、古川智美さんをお願いしております。【パオラさんについての詳細は、下記講師紹介または [彼女のHP](#)（イタリア語）よりご覧ください】

幼い頃から日本文化に興味を持ち、日本でのクラス開催を切望していた彼女の初来日です。日本人ロルファーにおいても馴染み深く、彼女から実際にトレーニングを受けた方は、多数いらっしゃることでしょう。昨年6月に彼女がミュンヘンで開催した [CEトレーニング](#)（マニピュレーション）およびムーブメント・クラスです。昨年は、開催延期となったこの2つのWSを、今秋9月に開催致します。関係者共々、皆様とお会いできることを待ち望んでおります。

初来日の今回は、統合セッションのカギを握る「脊椎を通した連動性」をテーマに、二つの関連性あるワークショップを講義していただきます。すぐにでもセッションで活用できる、伝統ある古典的なヨーロッパ仕込みのマニピュレーションとムーブメントを、彼女のシンプルな理論でご説明してくれます。また、初心者にもわかりやすい丁寧な指導も定評です。皆さん是非、奮ってご参加ください。



講師紹介：Pierpaola Volpones（パオラ）Italian

「30年以上も前から興味を持ち続けてきた職業を、他の人と共有するのはとても楽しいことです。ロルファー™になるために学んでいる生徒たちが、週ごとに統合され、軽くなり、オープンになっていく様子を見るのは楽しいですね」と語っています。

1986年よりロルフ・インスティテュートのメンバーとして、国際的・ヨーロッパでのロルフィン®およびロルフムーブメント™の指導者として活動。2006年からは、国際ロルフィン®・ロルフムーブメント™インストラクターを務める傍ら、自身のロルフィン®の実践も続けています。ロルフィン®のベーシック・トレーニング講師以外にも、イタリアでのロルフィン®のモジュール式トレーニングの設定・サポート・指導にも積極的に取り組み、2021年にはアドバンスド・インストラクターとして、活動の場を益々広げています。彼女のロルフ・ムーブメント™の背景には、ウベール・ゴダールの教えとワークが大きく影響しています。

「良いロルファーとは、正直で本物志向の人であり、進んで好奇心を持って探求する人です。ロルフィン®を学ぶことは、人生の長い旅です。生徒はそれぞれ違った方法で学んでいます。私は、生徒がその可能性を最大限に発揮できるように、この点を指導に取り入れています。」

ロルフィン®以前の経歴

1976年に体育教師として卒業し、1982年には社会学の学位を取得しました。ロルフィン®を始める前は、州立学校の体育教師、水泳インストラクター、そして10年以上にわたり、民間のセンターでムーブメント&アプライド・キネシス・セラピストとして、脊柱管狭窄症、腰痛、関節炎などの患者に施術を行っていました。また、故郷のイタリア・リミニでは、身体志向の劇場を共同で設立し、5年間にわたりストリートパフォーマンス・フェスティバルやイベントの開催、大人と子どものためのワークショップなどを行ってきました。

パオラは自分の指導法についてこう語っています。

「私の基本的なロルフィン®トレーニングは、基礎に忠実なマニュアル・アプローチを確立することに重点を置いています。タッチのさまざまな側面に注意を払い、クライアントだけでなく、組織との関係性や暗黙のコミュニケーションの要素も含みます。また、私は解剖学にも力を入れています。」

「優れたロルファーは、人々の生活を助けることに興味と好奇心を持ち、クライアントの声に耳を傾け、言語や非言語など様々なレベルでコミュニケーションをとることを、可能にするでしょう。」

「触れるのはもちろんプラクティショナーですが、どのように、何に、触れるかを学ぶことは、常に自分自身の未知の側面を学ぶことでも感じます。」

【ワークショップ参加に際してのお願い】

❖参加前の健康状態が心身共に安定していること。クラス終了後も2週間は、感染症に気をつけ健康維持に留意すること。万が一参加者がクラス直後にPCR陽性と診断された場合に、今後のクラス運営や他の参加者の生活、及び主催側にも社会的深刻なダメージが及ぶ可能性がありますので、ご理解ください。

❖現行の新型コロナウイルスのPCR検査については、偽陽性が検出される可能性があるようです。一つには、Ct値設定の問題があるとされており、科学的にはCt値30~35が適正とされていますが、市販の検査キットのほとんどはCt値40以上に設定されており、偽陽性を拾う確率がさらに高いようです。検査を受ける自由を制限することはできませんが、クラス参加前後には検査の必要がないレベルで、万全の健康状態で臨むようお願いいたします。

❖すでにPCR陽性と診断された方は、以下リンクの厚生労働省の退院・解除基準をクリアしていること。 [厚生省 退院・解除基準](#)

❖クラスの前後は、感染防御と健康維持に繊細な注意を払い、無症状での不必要なPCR検査は軽率に受けないことを同意した上で御参加ください。

❖開催の主催者は「Full Life 株式会社」です。日本ロルフィング協会外部開催のためクレジット付与において、別途費用が掛かります事ご了承ください。詳細は、希望者の方にお伝えいたします。

【キャンセル・延期に関する規約】

(申込みからお支払いについて)

❖申込メール受け取り順に席を仮確保します。その後、指定振込先をお知らせしますので、デポジット支払い確認後に席の確保確定、受講料の全額振込確認をもって受付完了とします。

❖最低施行人数が集まった時点で、デポジット支払い依頼の通知と共に振込先口座をお知らせ致します。その後、デポジット¥50,000（WS一つについて）のご入金をお願い致します。受講料残金は、開催決定通知後にお支払いをお願いします。（振込手数料は、参加者負担でお願い致します）

❖期限内にもし御都合で振込できない場合は必ずご連絡ください。お振り込みが確認できない場合は、一旦キャンセルとなる可能性がありますのでご注意ください。

(キャンセル・延期に関して)

❖主催者側の都合によりキャンセル・延期になった場合 → 全額返金

❖受講生の都合によりキャンセルする場合 → 開催が決定している場合、返金なし

❖事情により申込のみで受講料振込が未だという場合 → 後ほど受講料全額支払い参加資格のある別の方に権利を譲渡することは可能。

❖いずれの場合も、旅費などの受講料以外の経費に関しては、免責とさせていただきます。

❖ウイルス感染の場合も、通常のキャンセル規約を適用します。参加に際しては、クラス入室前に検温を実施し、37.5℃以上の場合は参加条件を満たさないということで、キャンセル扱いとなりますが、その場合も受講料の返金はありません。事前に感染症の疑いが生じた場合は、自らの倫理観に基づいて行動してください。いずれにしても十分に体調を管理して、上記要領をよく理解した上でお申込みください。尚、ご不明な点・お尋ねしたいこと御座いましたら、遠慮なくお気軽にお問い合わせ下さい。

【お申し込み・お問い合わせ】： 串崎 ws@rolfing-den.com

主催：Full Life, LTD

守破離
傳 TC3®